

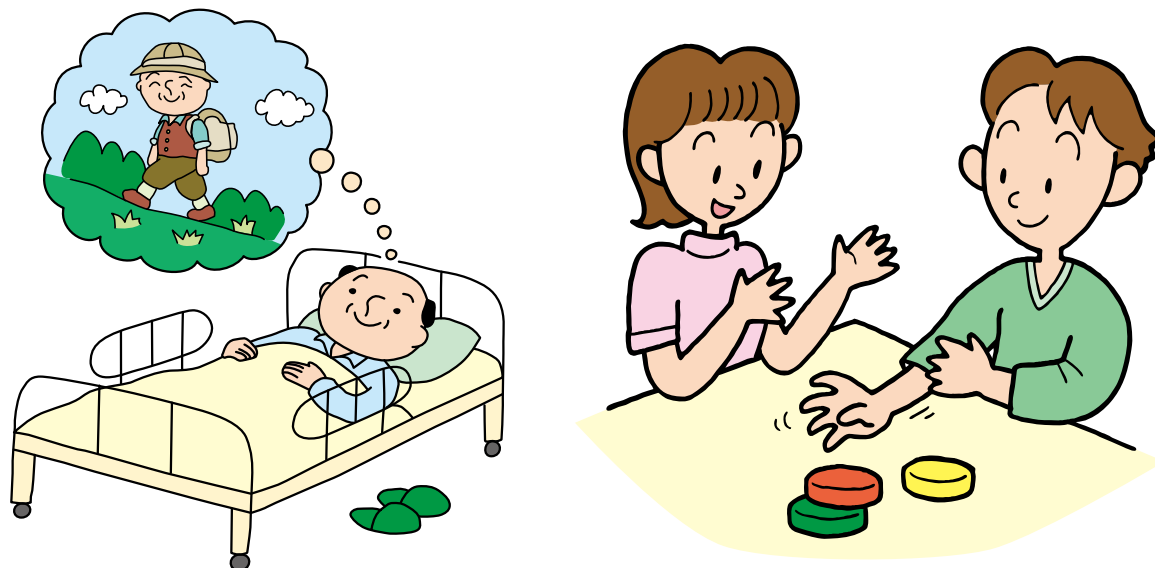
JCHO福井勝山総合病院  
回復期リハビリテーション病棟



## 回復期リハビリテーション病棟とは

急性期治療を終えて症状が安定した患者様に対し、集中的にリハビリテーションを行う所です。ここでは日常生活動作能力の向上、寝たきりの防止のため、入院生活の全てがリハビリとなります。患者様一人ひとりのご自宅での生活を想定した日常生活動作の実践的な訓練を行う事で退院後も安全に生活できることを目指していきます。

退院後、患者様・ご家族様が安心して在宅生活を送るために、地域においての継続した医療、サービスが受けられるよう、スタッフ全員がひとつのチームとなってサポートさせていただきます。

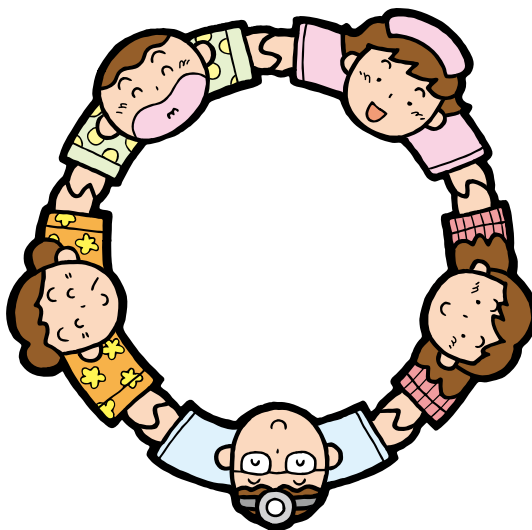


## 回復期リハビリテーション病棟運営方針

- \* 患者様の生活を考え、多職種が連携して援助を計画し、実践します
- \* 患者様とご家族の心理的サポートを行い、安心してリハビリが継続できる様支援します
- \* 患者様が1日でも早く回復していただくため、入院生活そのものがリハビリとなるよう援助させていただきます

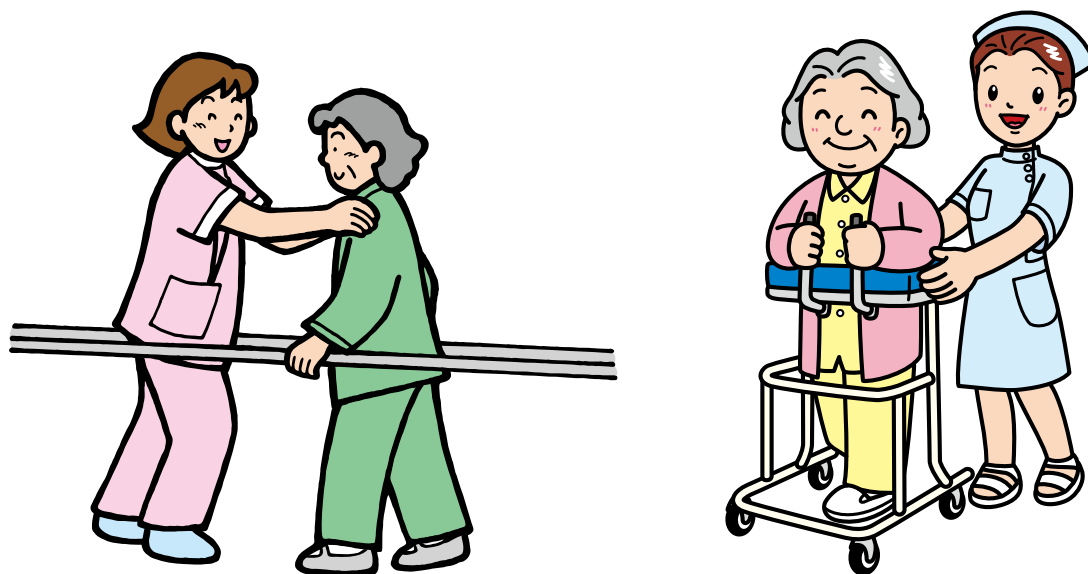
## 私たちがサポートさせていただきます

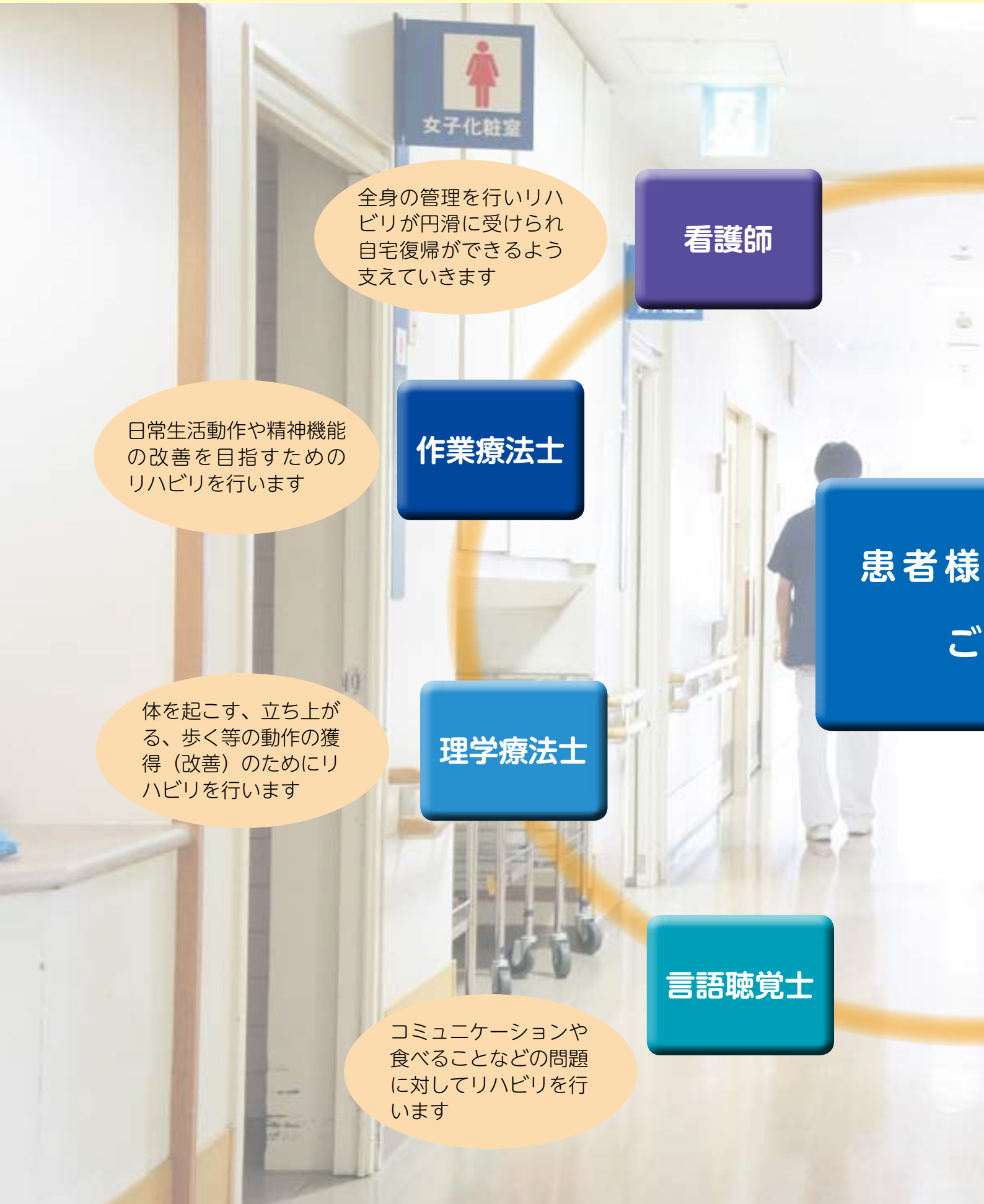
各科の主治医とリハビリ担当医師の指示により、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・介護福祉士・薬剤師・管理栄養士・社会福祉士などの患者様にかかわる全てのスタッフがひとつになり、患者様・ご家族様をサポートいたします。



日常生活へスムーズに移行出来るように、まず生活のリズムを整えます。朝起きたら、洗面や身支度などの練習を行っていきます。

専門的なりハビリの時間以外にもリハビリに関連した生活を患者様一人ひとりにあわせてサポートします。ご自身で行えることはできるかぎり行っていただきます。私たちは見守りながら、必要に応じてお手伝いさせていただきます。





全身の管理を行いリハビリが円滑に受けられ自宅復帰ができるよう支えています

**看護師**

日常生活動作や精神機能の改善を目指すためのリハビリを行います

**作業療法士**

**患者様  
ご**

体を起こす、立ち上がる、歩く等の動作の獲得（改善）のためにリハビリを行います

**理学療法士**

コミュニケーションや食べることなどの問題に対してリハビリを行います

**言語聴覚士**





医師

全身状態を観察し必要な医療の提供を行いリハビリが円滑にすすむよう援助します

薬剤師

お薬の管理や  
内服指導・説明を  
行います

管理栄養士

患者様にあった食事  
の提供を行います  
退院後の食事相談・  
指導も行います

介護福祉士  
介護員

食事・排泄・清潔等  
の生活援助を行い、  
一緒に自宅復帰を  
めざします

社会福祉士

退院後の生活の不安に  
ついて一緒に考え、良  
い方法を見つけるお手  
伝いをします

家族様

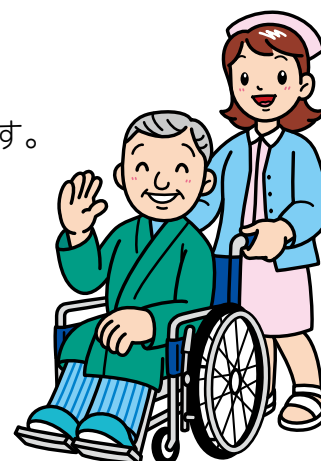


## 回復期リハビリテーション病棟の対象疾患

対象疾患		入院までの 日数	入院限度 日数
①	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症もしくは手術後、義肢装着訓練を要する状態	2ヶ月以内	150日以内
	高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症又は手術後		180日以内
②	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節、2肢以上の多発骨折の発症もしくは手術後（圧迫骨折は該当。膝より下の骨折は非該当）	2ヶ月以内	90日以内
③	外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	2ヶ月以内	90日以内
④	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	1ヶ月以内	60日以内
⑤	股関節又は膝関節の置換術後	1ヶ月以内	90日以内

回復期リハビリテーション病棟入棟後、早期にカンファレンスを行うとともに、患者様・ご家族様と話をさせていただき、自宅に帰るための目標を決めていきます。

その目標達成をめざし、日々、リハビリにがんばっていきます。



## 申し込みから入院までの流れ

現在入院している病院から  
転院・転棟の依頼を受ける

現在入院されている病院にまずご相談ください。現在の主治医より紹介状をいただき転院・転棟の検討をさせていただきます



家族面談

ご家族様と面談をさせて頂き、今後の生活についての患者様・ご家族様のご意向の確認をさせていただきます。



入院検討会議結果連絡

ご家族様との面談結果、現在入院されている病院からいただいた紹介状、リハビリ情報などを参考に当院での受け入れについて、医師・看護師・リハビリスタッフ・社会福祉士等で検討会を開きます。会議の結果は、当日もしくは翌日には入院されている病院の方に連絡をさせていただきます。



入院・転院

病棟で各担当者が病院・病棟の概要を説明させていただきます。

## 入院から退院までの流れ

入院  
リハビリ開始

- ・ 医師の指示のもと、患者様にあつたりハビリの計画をたてて、リハビリを開始します
- ・ リハビリ病棟のチーム全員で、患者様の入院生活をサポートします

カンファレンス

- ・ 定期的に患者様に関わっているスタッフが集まり、身体の状態やリハビリの進み具合を報告しあい、問題点について話し合います

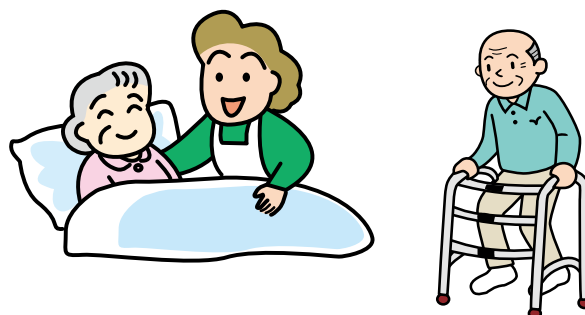
本人・家族面談

- ・ 担当医師・スタッフより患者様の現在の状態、今後の見通しなどを説明し、患者様・ご家族のご希望を伺いながら、今後の対応や方針を決定します

退院相談

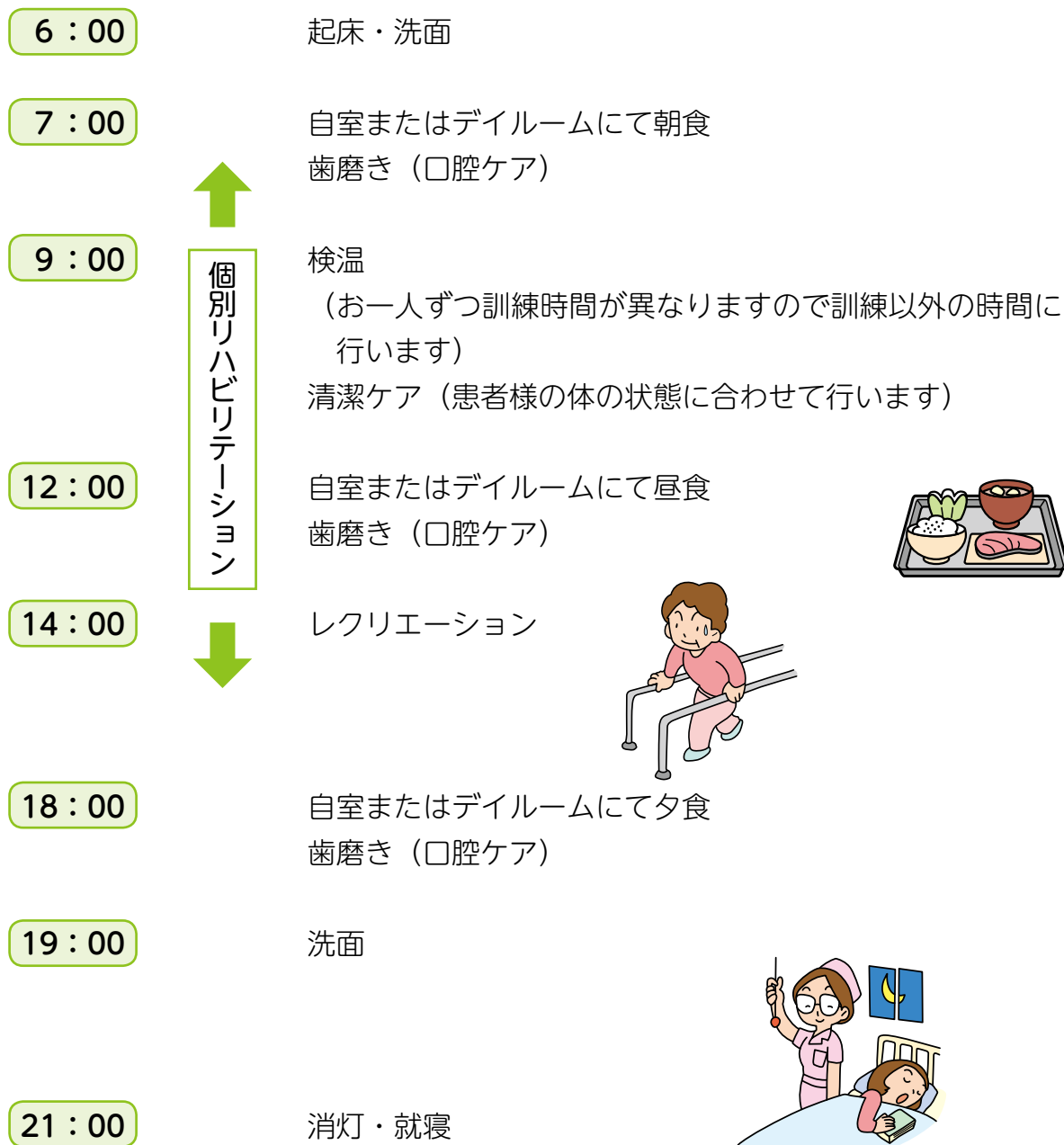
- ・ 家屋評価、試験外泊  
在宅での具体的な生活動作や介助方法、必要な家屋改造・介護用品の選択を患者様ご家族様と一緒にを行います
- ・ 退院調整カンファレンス  
退院にむけて在宅生活に少しでも不安が無いよう、健康面や介護面の指導及び相談、地域でも利用できるサービスを紹介します

退院





## 入院患者様の1日の流れ



個別リハビリテーション

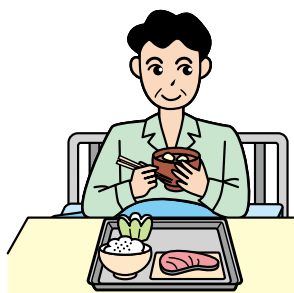
1日の生活すべてがリハビリとなります

患者様の状態にあわせ更衣、トイレ誘導やオムツ交換をさせていただきます

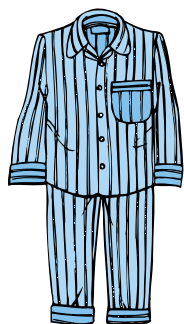
週間スケジュール	
月曜日	レクリエーション 体重測定 シーツ交換
火曜日	入浴
水曜日	
木曜日	レクリエーション
金曜日	入浴

## 入院時に持参していただきたい物

- ☆入院されていた病院からの紹介状などの必要書類
- ☆お薬
- ☆健康保険証・介護保険証
- ☆手持ちがついた割れにくいコップ2個
- ☆歯ブラシ・歯磨き粉
- ☆電動髭剃り（男性）
- ☆洗面器
- ☆くしままたはブラシ
- ☆現在使用している食事用器具（箸、スプーン、フォーク等）
- ☆食事用エプロン
- ☆自宅からのパジャマを使用される方は2組準備して下さい
- ☆下着は2組用意ください



- ☆履きなれた靴
  - ・リハビリ時に使用しますので、履きやすく軽いものをお願いします
  - ・現在入院中に使用しているものがあればそれをご持参ください
  - ・今後、リハビリを行っていく上で、もし見直しが必要な場合は担当者よりお知らせします



- ☆自宅退院にむけ、衣類の着脱もリハビリの1つです
  - スタッフより依頼がありましたら、リハビリ用の服を2組ご用意下さい
  - ・上下別になっているものをお願いします
  - ・上着は前開き、もしくは伸縮性のある着やすい素材のもの
  - ・ズボンは伸縮性があり着やすく、動きやすいもの

当院では、入院セットを導入しております（専門業者との契約になります）

- ・ Aセット（病衣・タオルセット）
- ・ Bセット（タオルセット）
- ・ Cセット（紙オムツセット）

ご利用になれる方は入院時お申し出ください

入院セットを利用されない方はタオル5枚、バスタオル2枚、パジャマ3組、ティッシュペーパー、シャンプー、ボディソープ、紙オムツ各種、お尻拭きを別途ご準備下さい



☆持ち物には全て名前をお書きください

☆タオル類やオムツ類等をご自宅で準備いただく場合は、入院中に不足とならないように随時補充をよろしくお願ひします

## 臨床美術

リハビリの一環として臨床美術を実施しています。

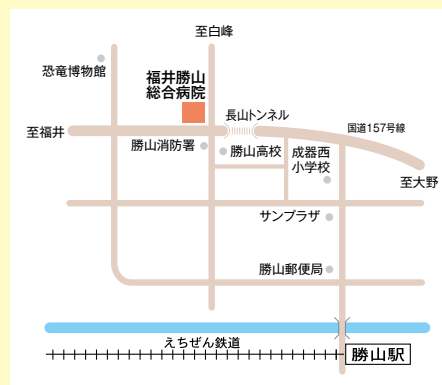
臨床美術とは月に1回外部講師を招き、いろいろな題材に沿ってクレパスや絵の具などを使用し、思い思いに創作活動を行い、脳の活性化を促す取り組みを行っています。



## 病棟案内

病室 (41床)	デイルーム	リハビリスペース
部屋数：個室：14室 2人部屋：2室 3人部屋：1室 4人部屋：5室	専用の洗面台を設置しております。食事やレクリエーション、日常生活動作の訓練などを行います。	機能回復のための運動療法や日常生活に必要な基本的動作の自立を目標とした練習を行います。

## アクセス



### ○車によるアクセス

- ・北陸自動車道 福井北IC・丸岡ICから 国道416号経由 約30分
- ・北陸自動車道 福井ICから 国道158号→国道157号経由 約50分
- ・石川県白山市白峰から 国道157号経由 約30分
- ・中部縦貫自動車道 白鳥ICから 国道158号→国道157号経由 約1時間30分
- ・駐車場500台完備

### ○公共交通機関によるアクセス

- ・JR福井駅、えちぜん鉄道勝山・永平寺線に乗り換え、終点勝山駅で下車。勝山駅からバスで10分
- ・正面入り口まで各路線バスが入り、お年寄りやお子様にも大変便利です。

## お問い合わせ

JCHO福井勝山総合病院 地域支援室

直通電話：0779-88-8262 F A X：0779-88-0371

代表番号：0779-88-0350 F A X：0779-88-3739

受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土日祝日を除く）



独立行政法人地域医療機能推進機構  
**JCHO福井勝山総合病院**

〒911-8558 福井県勝山市長山町2丁目6番21号

URL：http://fukui.jcho.go.jp/

Mail：main@fukui.jcho.go.jp